

令和6年度愛知県立半田東高等学校普通科推薦選抜実施要項（令和5年10月18日修正）

1 出願資格

本校普通科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和6年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校普通科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「① 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動部の活動で正選手として活躍し、地区大会以上の大会で上位に入賞、又はそれに準ずる優秀な成績を収めた者

イ 文化部の活動で、地区大会以上の大会やコンクール等で上位に入賞、又はそれに準ずる優秀な成績を収めた者

ウ 部活動にはないスポーツや文化・芸術の活動で、公式の競技会やコンクール等で優秀な成績を収め、その活動が顕著である者

エ 武道において段位を有する者、新体力テストAを取得した者

オ 奉仕活動やボランティア活動に継続的に取り組み、自治体や関係諸機関等から表彰を受けるなど、顕著な実績を有する者

カ 生徒会役員や学級委員を務めたり、部活動の部長を務めたりするなど、その活動の中心的存在であり、リーダー性を有する者

キ 総合的な学習の時間において積極的・継続的に活動に取り組み、その成果を学校の内外において発表するなど、優れた活動実績が認められる者

ク 中学校で学習する教科に関連のある資格試験において、顕著な実績（英語検定準2級以上、数学検定準2級以上、漢字検定準2級以上等）のある者

ケ その他、中学校長が上記のア～クに準ずると認めた者、又は意欲的に活動した結果、上記ア～ウと同等の成果を挙げていると認めた者

- (2) 「② 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和6年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊟ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。

ア 学習に対して意欲的であり、より高度な学習に積極的に取り組む姿勢を有すること。

イ 学習成績が各教科ともに優秀であり、目標を持って継続的に努力できること。

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア 明確な進路希望を持ち、その実現のために積極的に取り組む意欲があること。

イ 学習に対し真面目に取り組むとともに、部活動や特別活動に対しても積極的に参加する意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校普通科の募集人員の10%程度から15%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「出願情報」等を、次の期間に愛知県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより登録する。

手続きは、令和6年1月25日(木)の9時から同年2月1日(木)の15時までに行う。

5 面接の実施期日

令和6年2月6日(火)

なお、個人面接で行う。

6 合格発表の日時及び方法

令和6年2月8日(木) 12時

愛知県公立高等学校入学者選抜Web出願システムのマイページで発表する。

なお、掲示による合格者の発表も行う。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

(1) 検査当日の留意事項については、令和6年2月2日(金)までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。

(URL : <https://handahigashi-h.aichi-c.ed.jp/jyuken/jyuken.html>)

(2) 合格者登校日等の日程については、令和6年3月8日(金)までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。



住所 475-0016 愛知県半田市西生見町 30

電話番号 0569-29-1122 Fax 番号 0569-29-5198

不明な点は担当までお尋ねください。

担当 永田 孝